



日本共産党 あなたの疑問にお答えします

「しんぶん赤旗」創刊93周年

「赤旗」は、1928年2月1日の創刊から93周年を迎えました。戦争や弾圧で発行中断を余儀なくされた時もありましたが、反戦平和・国民主権・生活擁護の旗を掲げ国民の命と暮らしを守り抜く立場を貫いてきました。

昨年、「赤旗」日曜版は、安倍首相主催の「桜を見る会」での一連のスクープで「日本ジャーナリスト会議」大賞を受賞し、話題となりました。この件で大手メディアとの決定的な違いは、国政私物化の重大問題ととらえたかどうかです。「赤旗」は国民が「おかしい」と感じる国民目線を何より大切にしています。

また、菅政権の日本学術会議への人事介入を報じたスクープは強権的な政権の暴走を許さない姿勢が立脚点です。

「赤旗」がジャーナリズム本来の役割である権力監視機能を発揮できるのは、戦前戦後を通じた不屈の闘いの歴史があるからです。そして、財界・大企業の不正や横暴をただせるのも、大企業の広告収入に頼るのではなく、読者の購読料に支えられているからです。

今、コロナ禍のもとで、医療・検査の問題でも雇用・営業の分野でも、菅政権の無策と問題点をただし解決の方向を示す「赤旗」に期待と信頼が集まっています。

街角ニュース



キレイになりました



池のゴミの清掃を市の農林水産課にお願いしていましたが、管理する水利組合の方々のご協力でキレイになりました。地域の皆さんから喜ばれています。



源太池

水利組合の皆さんありがとうございます。車道からのゴミ捨てはやめましょう！

小学校の巨大アンテナ

東小学校の校庭にたったアンテナが話題になっています。

文部科学省はコロナ感染対策補正予算でタブレット一人一台整備のGIGAスクール構想予算を4800億円と増額しました。これを受け市が通信ネットワーク整備を進めておりそのためのアンテナです。

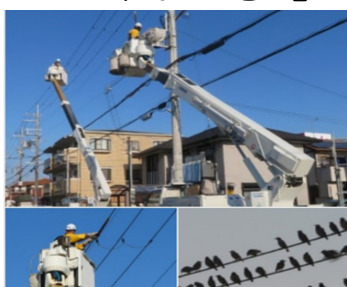
中小企業への補助金が十分でない今、この予算は疑問が残ります。教育内容データの標準化など統



ムクドリ的大量飛来

制が強まる恐れもあります。また急な開設によって先生の仕事が増えないか心配です。

先日、むくどりが大量に飛んできて困っていました。関西電力に相談をしたところ、早速、工事をしてくれました。工事の内容は電線の上にさらに細い線をはってムクドリが止まりにくくするそうです。



西谷の火の見櫓撤去

西谷の旧山陽道沿いに建っていた火の見櫓が昨年撤去されました。老朽化で倒壊の危険性があるとのことでした。通学路として毎日多くの児童が通行しているので安全対策として決断されたようです。



撤去前の火の見櫓

後援会行事

1/16 散策会 地域の歴史がよく 分かりました

西南戦争の戦死者の墓碑跡や第二次大戦中、西谷にあった飛行機格納跡など豊富な資料を駆使した案内で地域の歴史がよく分かりました。

平岡町内街道散策 28

通学路下の用水トンネル

今回は少しだけ町外に出て稲美町にある用水トンネルを見に行きました。今年の春の選抜に東播磨高校が初出場することが決定しました。



読者の声

現在実施中のアンケート調査で読者のご意見を戴きました。

★国会中継を見ました。

これからも住みよい社会になります様、頑張ってください。

★賢明な党でいて欲しいです。

（70代女性）

★「桜」の事で、安倍晋三氏の嘘の話を徹底的に暴いてください。

（70代男性）

「協力ありがとうございます」。

驚いたのは、JR神戸線下の水路が明治21年の開通時に埋設されたものがそのまま使われていること。

レンガ造りで100年以上の歴史があるのに驚かされました。



短歌 投稿

正門のすぐ東通学路下に用水トンネルが有ります。寺田池に水を送る寺田用水です。平安時代に造られた寺田池の水が不足して、江戸時代に曇川から水引くため造られました。完成後、高畑用水にも分水され高畑二俣等のため池に送られています。平岡にとっては重要な水路です。（山の上の小さな地域博物館館長 木戸久裕）

★梅の樹の下で写真を撮る母子
マスクはずしてニコリと笑う

★野党共闘民の声こそ力なり
小さいことでも繋がれば長い

城の宮 大中 肇

ご案内

なんでも無料法律相談会

とき 3月16日（火）
18時15分～

ところ かこむ2階会議室A

党市議団と弁護士が対応します
申し込みは立花議員へ
☎ 090-5127-4316



菅首相の長男（元大臣秘書官）の官僚接待が問題になって

います。コロナ禍で政治への信頼が極めて重要な時に、接待問題で国民に新たな不信を広げた菅政権の姿勢が厳しく問われます。